

令和5年度 第1回 国立大学法人信州大学特定認定再生医療等委員会 議事要旨

日 時	令和5年 11月7日 16:30~17:00	
場 所	信州大学医学部附属病院 外来棟4階 研修室6	
審 議 事 項	1. 多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療の定期報告の審査	
委 員 ○印 Web 参加	出席者	●中沢洋三(a-1) ○柴裕司(a-1) ●今村哲也(a-1) ●宇田川信之(a-1) ●中村美どり(a-1) ○田代晴子(a-1) ○柳沢龍(a-1) ○澤井努(b) ●小原正久(c) ○神谷さだ子(c)
	欠席者	安藤美樹(a-1) 田久浩志(a-2) 栗田晶(b) 林秀彦(c)
技術専門員	安藤美樹(a-1)	
陪 席 者	事務局	
審査内容	<p>中沢委員長から、委員14名の内10名が出席したこと、また、本審査は再生医療等の区分、第三種となるので、委員会規程第8条2項の開催要件を満たしていることにより、委員会を開催する旨が報告された。</p> <p>1. 再生医療等提供計画の定期報告の審査          課題名：多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療（多血小板血漿処理）</p> <p>①中沢委員長より、柳沢龍委員は当該再生医療等を行う医師となるため、審議には参加できない旨の説明があった。</p> <p>②事務局より、2022年8月29日から2023年8月28日までの再生医療等提供状況の報告、及び内訳の説明があった。</p> <p>③技術専門員である安藤美樹委員の評価書で、現時点で当該技術の問題はないことを確認した。</p> <p>④審議の結果、委員からは特に異論等はなく、再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、全員一致で本件は適切であると認められた。</p> <p>審議結果：適</p>	
その他	特になし	